

開講年度：2026

科目名	解剖学 Human Anatomy	題目（副題）	肉眼解剖学、組織学、画像医学
担当教員、教員連絡先内線	福島 菜奈恵 城倉 浩平・藤永 康成・小岩井 慶一郎・小松 大祐 福島（5167）、城倉（5162）、藤永（5275）		
学年、講義期間、曜日・時限	2 年次	前期	火曜・2 時限 水曜・2 時限 水曜・3 時限 水曜・4 時限 水曜・5 時限 木曜・2 時限 木曜・3 時限 木曜・4 時限 木曜・5 時限 金曜・2 時限 金曜・3 時限 金曜・4 時限 金曜・5 時限
単位数、講義室	8 単位	医学科第 1 講義室 医学部解剖実習室	遠隔授業科目
信大コンピテンシー	該当		
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素 ⇄ 授業達成目標		
	M22カリ・医学		
	疾病の正確な診断と適切な治療を遂行するための幅広い知識と高度な技法を修得している。	⇄	人体の正常構造についての基礎的知識を修得する。 臓器の位置関係を把握するとともに、画像診断に必要な基本的知識を修得する。 画像検査の原理と正常画像を理解する。
	常に最新の医療情報を収集するとともに、生涯自らの学修課題を開拓し探求することができる。	⇄	生命の尊厳を尊重し、医の倫理に対する基本的態度を身に付ける。 観察力、判断力、ならびに自主的な学習能力を養う。
	M26カリ・医学, M25カリ・医学, M24カリ・医学, M23カリ・医学		
	≪基礎的・専門的な知識と技能≫疾病の正確な診断と適切な治療を遂行するための幅広い知識と高度な技能を修得している。	⇄	人体の正常構造についての基礎的知識を修得する。 臓器の位置関係を把握するとともに、画像診断に必要な基本的知識を修得する。 画像検査の原理と正常画像を理解する。
	≪科学的探求力≫常に最新の医療情報を収集するとともに、生涯自らの学習課題を開拓し探求することができる。	⇄	生命の尊厳を尊重し、医の倫理に対する基本的態度を身に付ける。 観察力、判断力、ならびに自主的な学習能力を養う。
臨床実習前の到達目標	・ 必要な課題を発見し、他の学習者や教員と協力してより良い具体的な解決方法を見出すことができる。 ・ 講義、教科書、検索情報などを基に、自らの考えを示すことができる。 ・ 医療事故の防止において個人の注意、組織的なリスク管理の重要性を説明できる。 ・ 生命科学の講義や実習から得られた情報や知識を基に疾患の理解・診断の深化につなげることができる。		
授業で学べる「テーマ」	その他		
全学横断特別教育プログラム			
授業のキーワード	人体の正常構造、生命の尊厳、医の倫理 実務経験のある教員による授業科目		
授業の概要・一般目標	LL-01-01-02 学修・経験したことを省察し、自己の課題を明確にできる。 RE-02-01-01 医療の実践が基礎医学・臨床医学・社会医学の研究に基づいていることを理解する。 PS-01-01-01 細胞の観察法について概要を理解している。 PS-01-02-11 支持組織を構成する細胞と細胞間質(線維成分と基質)について理解している。 PS-01-02-12 血管とリンパ管の微細構造と機能について理解している。 PS-01-02-13 神経組織の微細構造について理解している。 PS-01-02-14 筋組織について、骨格筋、心筋、平滑筋の構造と機能を対比して理解している。 PS-01-02-16 位置関係を方向用語(上・下、前・後、内側・外側、浅・深、頭側・尾側、背側・腹側、近位・遠位、内転・外転)で理解している。 PS-01-02-17 刺激に対する感覚受容の種類と機序について理解している。 PS-01-03-18 免疫反応に関わる組織と細胞について理解している。 PS-02-02-01 血液・造血器・リンパ系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-04-01 皮膚系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解している。 PS-02-08-01 消化器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-09-01 腎・尿路系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-10-01 生殖器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-13-01 乳房の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-14-01 内分泌・栄養・代謝系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-15-01 眼・視覚系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-16-01 耳鼻・咽喉・口腔系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-03-06-01 放射線の種類と放射能、これらの性質・定量法・単位について概要を理解している。 PS-03-06-03 放射線及び電磁波の人体(胎児を含む)への影響(急性影響と晩発影響)と適切な利用法について理解している。 PS-03-06-04 種々の正常組織の放射線の透過性や放射線感受性の違いについて理解している。 PS-03-06-05 磁気共鳴画像で用いられている磁場や電磁波の特徴を理解し、人体や植え込		

授業の概要・一般目標	みデバイスの発熱等の現象について理解している。 PS-03-06-06 医療被ばく・職業被ばくも含めた放射線被ばく低減の3原則と安全管理を理解し、放射線を用いる画像検査と処置(エックス線撮影、CT、核医学、血管造影及びインターベンショナルラジオロジー、エックス線透視等)の被ばく軽減を実行できる。 PS-03-06-07 放射線診断や血管造影及びインターベンショナルラジオロジー等の利益とコスト・リスク(被ばく線量、急性・晩発影響等)を知り、適応の有無を判断できる。 CS-02-03-01 主要な臨床・画像検査(表6)の目的と意義を理解し、診断仮説の検証に最低限必要な検査項目を選択して、結果を解釈できる。 CS-02-03-02 主要な臨床・画像検査(表6)の正しい検体採取方法と検体保存方法を理解している。 CS-02-03-03 主要な臨床・画像検査(表6)の安全な実施方法(患者確認と検体確認、検査の合併症、感染症予防、精度管理)を理解している。 CS-02-03-04 主要な臨床・画像検査(表6)の特性(感度、特異度、偽陽性、偽陰性、検査前確率・検査後確率、尤度比、ROC曲線)と判定基準(基準値・基準範囲、カットオフ値、パニック値)を理解している。 CS-02-03-05 主要な臨床・画像検査(表6)の生理的変動、測定誤差、精度管理、ヒューマンエラーについて理解している。 CS-02-03-06 患者に応じた検査値特性を理解し、結果を解釈できる。 CS-02-03-07 主要な臨床・画像検査(表6)の目的と適応を理解し、解釈できる。 CS-02-04-16 インターベンショナルラジオロジーについて概要を理解している。 CS-02-04-18 超音波を用いる治療の概要を理解している。 1)生命の尊厳を尊重し、医の倫理に対する基本的な態度をもって医学を学ぶことができる。 2)臓器の構造と位置関係を説明できる。画像診断に必要な基本的ポイントを説明できる。 3)肉眼的な器官構造から組織・細胞までを統合して考えることができる。
テキスト、教材、参考書	<実習道具> 解剖学実習器具セット(生協価格13,860円)*必ず購入すること <テキスト> ネットー解剖学アトラス 原書第7版 南江堂 標準組織学 総論・各論 第6版 医学書院 <参考書> 解剖学実習アトラス 南江堂 グレイ解剖学 ELSEVIER 若葉マークの画像解剖学 MEDICAL VIEW
履修上の注意	献体の意義を理解し、故人の意志と関係者の厚志に報いる態度で御遺体に接すること。 毎回の解剖部位はやり直しができないということを念頭に実習に臨むこと。 実習は長時間に及ぶので、グループ内でよく協力して作業を進めること。 *実施場所について (2時限)講義:医学科第1講義室 (3~5時限)組織学実習:医学科第1講義室、肉眼解剖学実習:医学部解剖実習室 試験:医学科第2実習室
授業の形式、視聴覚機器等の活用	講義および実習。 プリント、スライド等を使用する。
成績評価の方法	講義・実習の分担に従い、人体構造学・組織発生学・画像医学教室それぞれで評価する。 3教室のいずれの評価においても総得点の60%以上の場合に合格とする。 人体構造学教室:筆記試験(中間試験40%、期末試験60%)の合計を100点満点に換算して評価する。ただし、感想文未提出の場合は0点(不合格)とする。 組織発生学教室:中間試験(組織学)と期末試験(解剖学)のそれぞれで評価する。組織学は、実習評価25点(取り組み方とスケッチ)、小テスト15点、筆記試験60点、合計100点。解剖学は、実習評価25点(取り組み方とレポート)、筆記試験75点、合計100点。それぞれの実習で、60%以上を合格とする。 画像医学教室:各授業で行われる小テスト合計20%、筆記試験80%(中間試験40%、期末試験40%)の合計100%を100点満点換算し評価する。 ※試験では、本授業の学修目標への到達度および今後に必要な知識が定着しているかを確認する。
成績評価の基準	90-100点:秀 80-89点:優 70-79点:良 60-69点:可 全ての回に出席することを基本とします。この授業の達成目標に到達するために必要な出席回数(およそ8割程度)に出席が満たない場合は、単位を認めない場合があります。欠席した場合の学修補充については、医学部医学科履修及び試験内規に従います。
事前事後学習の内容	テキストの該当範囲を予習しておくこと。資料をeALPSに掲載するので予習しておくこと。 課題については講義・実習中の指示に従うこと。 本授業の単位修得には90時間分の時間外学習が必要です。

学生へのメッセージ並びにオフィスアワー（質問，相談への対応）	質問、相談には適宜対応する（講義のあとの時間帯など）。 連絡先 人体構造学教室：0263-37-2593 組織発生学教室：0263-37-2590 画像医学教室 ：0263-37-2650
---------------------------------------	--

授業日	第 1 回	4月 7日(火 2)	SB0s	RE-02-01: 医学と医療 RE-02-01-01 医療の実践が基礎医学・臨床医学・社会医学の研究に基づいていることを理解する。 PS-03-06: 放射線の生体影響と適切な利用、放射線障害 PS-03-06-01 放射線の種類と放射能、これらの性質・定量法・単位について概要を理解している。 PS-03-06-03 放射線及び電磁波の人体(胎児を含む)への影響(急性影響と晩発影響)と適切な利用法について理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
G10	画像医学 [1] 放射線基礎医学(放射線物理学・放射線化学・測定技術など):放射線の物理・化学的特性とその応用・防護について理解する。			
担当	柳澤 新			
授業日	第 2 回	4月 8日(水 2～5)	SB0s	PS-01-01-01 細胞の観察法について概要を理解している。 PS-01-02-14 筋組織について、骨格筋、心筋、平滑筋の構造と機能を対比して理解している。 PS-01-02-11 支持組織を構成する細胞と細胞間質(線維成分と基質)について理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○骨・軟骨・関節・靱帯の構成と機能を説明できる。 ○骨の成長と骨形成・吸収の機序を説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
G10	組織学 [1] 運動器(筋骨格)系の組織を理解する。			
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴			
授業日	第 3 回	4月 9日(木 2～5)	SB0s	PS-01-02-12 血管とリンパ管の微細構造と機能について理解している。 PS-01-02-14 筋組織について、骨格筋、心筋、平滑筋の構造と機能を対比して理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○心筋細胞の微細構造と機能を説明できる。 ○心筋細胞の電気現象と心臓の興奮(刺激)伝導系を説明できる。 ○興奮収縮連関を概説できる。 ○毛細血管における物質・水分交換を説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
G10	組織学 [2] 心血管系の組織を理解する。			
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴			
授業日	第 4 回	4月10日(金 2～5)	SB0s	PS-02-08-01 消化器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○腹膜と臓器の関係を説明できる。 ○歯、舌の構造と機能を説明できる。 ○食道・胃・小腸・大腸の基本構造と部位による違いを説明できる。 ○胃液の作用と分泌機序を説明できる。 ○小腸における消化・吸収の仕組みを説明できる。 ○大腸における糞便形成と排便の仕組みを説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
G10	組織学 [3] 消化器系中腔器官の組織を理解する。			
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴			
授業日	第 5 回	4月14日(火 2)	SB0s	RE-02-01: 医学と医療 RE-02-01-01 医療の実践が基礎医学・臨床医学・社会医学の研究に基づいていることを理解する。 PS-03-06-03 放射線及び電磁波の人体(胎児を含む)への影響(急性影響と晩発影響)と適切な利用法について理解している。 PS-03-06-06 医療被ばく・職業被ばくも含めた放射線被ばく低減の3原則と安全管理を理解し、放射線を用いる画像検査と処置(エックス線撮影、CT、エックス線透視等)の被ばく軽減を実行できる。 CS-02-03: 検査(計画、分析評価) CS-02-03-01 主要な臨床・画像検査(表6)の目的と意義を理解し、診断仮説の検証に最低限必要な検査項目を選択して、結果を解釈できる。 CS-02-03-02 主要な臨床・画像検査(表6)の正しい検体採取方法と検体保存方法を理解している。 CS-02-03-03 主要な臨床・画像検査(表6)の安全な実施方法(患者確認と検体確認、検査の合併症、感染症予防、精度管理)を理解している。 CS-02-03-04 主要な臨床・画像検査(表6)の特性(感度、特異度、偽陽性、偽陰性、検査前確率・検査後確率、尤度比、ROC曲線)と判定基準(基準値・基準範囲、カットオフ値、パニック値)を理解している。 CS-02-03-05 主要な臨床・画像検査(表6)の生理的変動、測定誤差、精度管理、ヒューマンエラーについて理解している。 CS-02-03-06 患者に応じた検査値特性を理解し、結果を解釈できる。 CS-02-03-07 主要な臨床・画像検査(表6)の目的と適応を理解し、解釈できる。 ○エックス線写真およびCTにおける正常像を説明できる。 ○エックス線写真およびCTにおける画像所見の成り立ちを説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
G10	画像医学 [2] エックス線写真とCT:エックス線撮影およびCT検査の原理、画像解剖、画像検査の成り立ちを理解する。			
担当	川上 聡			
授業日	第 6 回	4月15日(水 2～5)	SB0s	PS-02-08-01 消化器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○肝の構造と機能を説明できる。 ○胆汁の作用と胆嚢収縮の調節機序を説明できる。 ○膵外分泌系の構造と膵液の作用を説明できる。 ○唾液腺の構造と機能を説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
G10	組織学 [4] 消化器系実質器官の組織を理解する。			
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴			
授業日	第 7 回	4月16日(木 2～5)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解している。 PS-02-09-01 腎・尿路系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○気道の構造、肺葉・肺区域と肺門の構造を説明できる。 ○肺胞におけるガス交換と血流の関係を説明できる。 ○腎の機能の全体像やネフロン各部の構造と機能を概説できる。 ○腎糸球体における濾過の機序を説明できる。 ○尿管各部における再吸収・分泌機構と尿の濃縮機序を説明できる。 ○腎で産生される又は腎に作用するホルモン・血管作動性物質(エリスロポエチン、ビタミン D、レニン、アンギオテンシン II、アルドステロン)の作用を説明できる。 ○膀胱の組織構造を説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
G10	組織学 [5] 呼吸器系、泌尿器系の組織を理解する。			
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴			
授業日	第 8 回	4月21日(火 2)	SB0s	RE-02-01: 医学と医療 RE-02-01-01 医療の実践が基礎医学・臨床医学・社会医学の研究に基づいていることを理解する。 PS-03-06-03 放射線及び電磁波の人体(胎児を含む)への影響(急性影響と晩発影響)と適切な利用法について理解している。 PS-03-06-05 磁気共鳴画像で用いられている磁場や電磁波の特徴を理解し、人体や植え込みデバイスの発熱等の現象について理解している。 CS-02-03: 検査(計画、分析評価) CS-02-03-01 主要な臨床・画像検査(表6)の目的と意義を理解し、診断仮説の検証に最低限必要な検査項目を選択して、結果を解釈できる。 CS-02-03-02 主要な臨床・画像検査(表6)の正しい検体採取方法と検体保存方法を理解している。 CS-02-03-03 主要な臨床・画像検査(表6)の安全な実施方法(患者確認と検体確認、検査の合併症、感染症予防、精度管理)を理解している。 CS-02-03-04 主要な臨床・画像検査(表6)の特性(感度、特異度、偽陽性、偽陰性、検査前確率・検査後確率、尤度比、ROC曲線)と判定基準(基準値・基準範囲、カットオフ値、パニック値)を理解している。 CS-02-03-05 主要な臨床・画像検査(表6)の生理的変動、測定誤差、精度管理、ヒューマンエラーについて理解している。 CS-02-03-06 患者に応じた検査値特性を理解し、結果を解釈できる。 CS-02-03-07 主要な臨床・画像検査(表6)の目的と適応を理解し、解釈できる。 ○核磁気共鳴現象と緩和現象を説明できる。 ○緩和時間(T1, T2)を説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
G10	画像医学 [3] 磁気共鳴画像(MRI):核磁気共鳴現象、緩和現象、緩和時間(T1, T2)、MRIの特徴を理解する。			
担当	藤永康成			

授業日	第 9 回 4月22日(水2～5)	SB0s	PS-01-03-18 免疫反応に関わる組織と細胞について理解している。 PS-02-02-01 血液・造血器・リンパ系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
GI0	組織学 [6] 免疫系、造血器系の組織を理解する。血球を理解する。		○造血幹細胞から各血球への分化と成熟の過程を説明できる。 ○主な造血因子（エリスロポエチン、顆粒球コロニー刺激因子<G-CSF>）、トロンボポエチン）を説明できる。 ○脾臓、胸腺、リンパ節、扁桃と Peyer 板の構造と機能を説明できる。 ○赤血球とヘモグロビンの構造と機能を説明できる。 ○白血球の種類と機能を説明できる。
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴		
授業日	第 10 回 4月23日(木2～5)	SB0s	PS-02-04-01 皮膚系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-10-01 生殖器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-13-01 乳房の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
GI0	組織学 [7] 皮膚（乳腺を含む）、男性生殖器系の組織を理解する。		○皮膚の組織構造を図示して説明できる。 ○皮膚の細胞動態と角化の機構を説明できる。 ○皮膚の免疫防御能を説明できる。 ○成長発達に伴う乳房の変化を説明できる。 ○乳汁分泌に関するホルモンの作用を説明できる。 ○男性生殖器の形態と機能を説明できる。 ○精巣の組織構造と精子形成の過程を説明できる。 ○陰茎の組織構造と勃起・射精の機序を説明できる。 ○男性ホルモンの合成・代謝経路と作用を説明できる。
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴		
授業日	第 11 回 4月24日(金2～5)	SB0s	PS-02-10-01 生殖器系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
GI0	組織学 [8] 女性生殖器系の組織を理解する。		○女性生殖器の形態と機能を説明できる。 ○性周期発現と排卵の機序を説明できる。 ○胎児・胎盤系の発達過程での機能・形態的变化を説明できる。 ○女性ホルモンの合成・代謝経路と作用を説明できる。
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴		
授業日	第 12 回 4月28日(火2)	SB0s	RE-02-01: 医学と医療 RE-02-01-01 医療の実践が基礎医学・臨床医学・社会医学の研究に基づいていることを理解する。 CS-02-03: 検査(計画、分析評価) CS-02-03-01 主要な臨床・画像検査(表6)の目的と意義を理解し、診断仮説の検証に最低限必要な検査項目を選択して、結果を解釈できる。 CS-02-03-02 主要な臨床・画像検査(表6)の正しい検体採取方法と検体保存方法を理解している。 CS-02-03-03 主要な臨床・画像検査(表6)の安全な実施方法(患者確認と検体確認、検査の合併症、感染症予防、精度管理)を理解している。 CS-02-03-04 主要な臨床・画像検査(表6)の特性(感度、特異度、偽陽性、偽陰性、検査前確率・検査後確率、尤度比、ROC曲線)と判定基準(基準値・基準範囲、カットオフ値、パニック値)を理解している。 CS-02-03-05 主要な臨床・画像検査(表6)の生理的変動、測定誤差、精度管理、ヒューマンエラーについて理解している。 CS-02-03-06 患者に応じた検査値特性を理解し、結果を解釈できる。 CS-02-03-07 主要な臨床・画像検査(表6)の目的と適応を理解し、解釈できる。 CS-02-04-18 超音波を用いる治療の概要を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		○超音波画像の成り立ちを説明できる。 ○腹部超音波における正常像を説明できる。 ○腹部超音波画像所見を説明できる。
GI0	画像医学 [4] 腹部超音波診断 (US) : 腹部超音波検査の原理、画像解剖、画像所見の成り立ちを理解する。		
担当	吉澤恵理子		
授業日	第 13 回 4月30日(木2～5)	SB0s	PS-02-14-01 内分泌・栄養・代謝系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
GI0	組織学 [9] 内分泌系の組織を理解する。		○各内分泌器官の位置を図示し、そこから分泌されるホルモンを列挙できる。 ○視床下部ホルモン・下垂体ホルモンの名称、作用と相互関係を説明できる。 ○甲状腺と副甲状腺（上皮小体）から分泌されるホルモンの作用と分泌調節機構を説明できる。 ○副腎の構造と分泌されるホルモンの作用と分泌調節機構を説明できる。 ○膵島から分泌されるホルモンの作用を説明できる。
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴		
授業日	第 14 回 5月 7日(木2～5)	SB0s	PS-01-02-13 神経組織の微細構造について理解している。 PS-01-02-17 刺激に対する感覚受容の種類と機序について理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
GI0	組織学 [10] 神経系および感覚器系の組織を理解する。		○脊髄の構造、機能局在と伝導路を説明できる。 ○大脳の構造を説明できる。 ○大脳皮質の機能局在（運動野・感覚野・言語野）を説明できる。 ○随意運動の発現機構を錐体路を中心として概説できる。 ○小脳の構造と機能を概説できる。 ○視覚・聴覚・平衡覚、嗅覚、味覚の受容機序と伝導路を概説できる。 ○眼球と付属器の構造と機能を説明できる。 ○外耳・中耳・内耳の構造を図示できる。 ○聴覚・平衡覚の受容のしくみと伝導路を説明できる。
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴		
授業日	第 15 回 5月 8日(金2～5)	SB0s	LL-01-01-02 学修・経験したことを省察し、自己の課題を明確にできる。 PS-01-02-16 位置関係を方向用語(上・下、前・後、内側・外側、浅・深、頭側・尾側、背側・腹側、近位・遠位、内転・外転)で理解している。 PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-04-01 皮膚系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
GI0	肉眼解剖学 [1] 献体制度について理解する。 胸部・腹部の皮下構造を理解する。		○肉眼解剖学実習を支える篤志献体制度について学ぶ。 ○解剖器具の取り扱いを習得する。
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		

授業日	第 16 回	5月12日(火 2)	SB0s	RE-02-01: 医学と医療 RE-02-01-01 医療の実践が基礎医学・臨床医学・社会医学の研究に基づいていることを理解する。 PS-03-06-03 放射線及び電磁波の人体(胎児を含む)への影響(急性影響と晩発影響)と適切な利用法について理解している。 PS-03-06-04 種々の正常組織の放射線の透過性や放射線感受性の違いについて理解している。 PS-03-06-06 医療被ばく・職業被ばくも含めた放射線被ばく低減の 3原則と安全管理を理解し、放射線を用いる画像検査と処置(核医学)の被ばく軽減を実行できる。 CS-02-03: 検査(計画、分析評価) CS-02-03-01 主要な臨床・画像検査(表6)の目的と意義を理解し、診断仮説の検証に最低限必要な検査項目を選択して、結果を解釈できる。 CS-02-03-02 主要な臨床・画像検査(表6)の正しい検体採取方法と検体保存方法を理解している。 CS-02-03-03 主要な臨床・画像検査(表6)の安全な実施方法(患者確認と検体確認、検査の合併症、感染症予防、精度管理)を理解している。 CS-02-03-04 主要な臨床・画像検査(表6)の特性(感度、特異度、偽陽性、偽陰性、検査前確率・検査後確率、尤度比、ROC曲線)と判定基準(基準値・基準範囲、カットオフ値、パニック値)を理解している。 CS-02-03-05 主要な臨床・画像検査(表6)の生理的変動、測定誤差、精度管理、ヒューマンエラーについて理解している。 CS-02-03-06 患者に応じた検査値特性を理解し、結果を解釈できる。 CS-02-03-07 主要な臨床・画像検査(表6)の目的と適応を理解し、解釈できる。 ○放射線医薬品の特徴を説明できる。 ○各々の核医学検査の適応を説明できる。 ○SPECT, PETの違いを説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
G10	画像医学 [5] 核医学検査：核医学検査の原理と読影を理解する。			
担当	岡島幸紀			
授業日	第 17 回	5月13日(水 3～5)	SB0s	○組織学 [1] ～ [10] の講義・実習内容について試験を行う。
講義室	医学科第2実習室			
G10	組織学 [11] 中間試験(組織発生学教室)			
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴			
授業日	第 18 回	5月14日(木 2～5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-04-01 皮膚系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○筋の作用について説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
G10	肉眼解剖学 [2] 背部・殿部の皮下構造を理解する。 背部浅層の筋について理解する。			
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子			
授業日	第 19 回	5月15日(金 2～5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○腹直筋鞘について説明できる。 ○尿管について説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
G10	肉眼解剖学 [3] 胸筋について理解する。 腹壁の構造を理解する。			
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子			
授業日	第 20 回	5月19日(火 2)	SB0s	RE-02-01: 医学と医療 RE-02-01-01 医療の実践が基礎医学・臨床医学・社会医学の研究に基づいていることを理解する。 PS-03-06-03 放射線及び電磁波の人体(胎児を含む)への影響(急性影響と晩発影響)と適切な利用法について理解している。 PS-03-06-06 医療被ばく・職業被ばくも含めた放射線被ばく低減の 3原則と安全管理を理解し、放射線を用いる画像検査と処置(エックス線撮影、CT、血管造影及びインターベンショナルラジオロジー、エックス線透視等)の被ばく軽減を実行できる。 PS-03-06-07 放射線診断や血管造影及びインターベンショナルラジオロジー等の利益とコスト・リスク(被ばく線量、急性・晩発影響等)を知り、適応の有無を判断できる。 CS-02-03: 検査(計画、分析評価) CS-02-03-01 主要な臨床・画像検査(表6)の目的と意義を理解し、診断仮説の検証に最低限必要な検査項目を選択して、結果を解釈できる。 CS-02-03-02 主要な臨床・画像検査(表6)の正しい検体採取方法と検体保存方法を理解している。 CS-02-03-03 主要な臨床・画像検査(表6)の安全な実施方法(患者確認と検体確認、検査の合併症、感染症予防、精度管理)を理解している。 CS-02-03-04 主要な臨床・画像検査(表6)の特性(感度、特異度、偽陽性、偽陰性、検査前確率・検査後確率、尤度比、ROC曲線)と判定基準(基準値・基準範囲、カットオフ値、パニック値)を理解している。 CS-02-03-05 主要な臨床・画像検査(表6)の生理的変動、測定誤差、精度管理、ヒューマンエラーについて理解している。 CS-02-03-06 患者に応じた検査値特性を理解し、結果を解釈できる。 CS-02-03-07 主要な臨床・画像検査(表6)の目的と適応を理解し、解釈できる。 CS-02-04-16 インターベンショナルラジオロジーについて概要を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
G10	画像医学 [6] 血管造影・IVR：造影手技の実際とIVRの適応を理解する。 IVRに伴うエックス線被ばくの影響と防護を理解する。			
担当	鈴木健史			
授業日	第 21 回	5月20日(水 2～5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○頸神経叢について説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
G10	肉眼解剖学 [4] 頸部浅層・中層の構造を理解する。			
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子			
授業日	第 22 回	5月21日(木 2～5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○斜角筋隙について説明できる。 ○腕神経叢について説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
G10	肉眼解剖学 [5] 鎖骨周囲の構造を理解する。 腋窩の構造を理解する。			
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子			
授業日	第 23 回	5月22日(金 2～5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○腕神経叢について説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
G10	肉眼解剖学 [6] 腋窩・上腕屈側の構造を理解する。			
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子			

授業日	第 24 回	5月26日(火 2)	SB0s	○画像医学 [1] ～ [6] の講義内容について試験を行う。
講義室	医学科第2実習室			
GI0	画像医学 [7] 中間試験 (画像医学教室)			
担当	藤永康成			
授業日	第 25 回	5月27日(水 2 ～ 5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○内側腋窩隙・外側腋窩隙について説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
GI0	肉眼解剖学 [7] 肩甲骨周囲の構造を理解する。 上腕・前腕・手の伸側の構造を理解する。			
担当	福島菜奈恵, 掛川晃, 一之瀬優子			
授業日	第 26 回	5月28日(木 2 ～ 5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○手根管について説明できる。 ○上肢の関節の構造を説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
GI0	肉眼解剖学 [8] 前腕・手の屈側の構造を理解する。 肩関節の構造を理解する。			
担当	福島菜奈恵, 掛川晃, 一之瀬優子			
授業日	第 27 回	5月29日(金 2 ～ 5)	SB0s	PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○骨・軟骨・関節・靱帯の構成と機能を説明できる。 ○頭頸部の構成を説明できる。 ○脊柱の構成と機能を説明できる。 ○姿勢と体幹の運動にかかわる筋群を概説できる。 ○抗重力筋を説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
GI0	肉眼解剖学 [9] 固有背筋、脊柱、後頭部筋群、 胸腰筋膜の構造を理解する。			
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴			
授業日	第 28 回	6月 2日(火 2)	SB0s	PS-02-06: 循環器系(表2-5) PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-03 循環器系で行う検査方法について基本的事項を理解している。 PS-02-06-05 循環器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解している。 PS-02-07: 呼吸器系(表2-6) PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解している。 PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解している。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
GI0	画像医学 [8] 胸部の画像解剖を理解する。			
担当	轟 圭介			
授業日	第 29 回	6月 3日(水 2 ～ 5)	SB0s	PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解している。 PS-02-08-01 消化器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○気道の構造、肺葉・肺区域と肺門の構造を説明できる。 ○肺循環と体循環の違いを説明できる。 ○縦隔と胸膜腔の構造を説明できる。 ○呼吸筋と呼吸運動の機序を説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
GI0	肉眼解剖学 [10] 胸壁と胸部内臓の構造を理解する。			
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴			
授業日	第 30 回	6月 4日(木 2 ～ 5)	SB0s	PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解している。 PS-02-08-01 消化器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○心臓の構造と分布する血管・神経、冠動脈の特長とその分布域を説明できる。 ○心臓の刺激伝導系を説明できる。 ○大動脈と主な分枝(頭頸部、上肢、胸部、腹部、下肢)を図示し、分布域を概説できる。 ○主な静脈を図示し、門脈系と上・下大静脈系を説明できる。 ○胸管を経由するリンパの流れを概説できる。 ○心膜横洞の構成を説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
GI0	肉眼解剖学 [11] 胸部内臓の構造を理解する。 心臓の支配血管を理解する。			
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴			
授業日	第 31 回	6月 5日(金 2 ～ 5)	SB0s	PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-08-01 消化器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○大動脈と主な分枝(頭頸部、上肢、胸部、腹部、下肢)を図示し、分布域を概説できる。 ○主な静脈を図示し、門脈系と上・下大静脈系を説明できる。 ○各消化器官の位置、形態と関係する血管を図示できる。 ○腹膜と臓器の関係を説明できる。 ○食道・胃・小腸・大腸の基本構造と部位による違いを説明できる。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
GI0	肉眼解剖学 [12] 腹部内臓の消化管の構造を理解する。			
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴			
授業日	第 32 回	6月 9日(火 2)	SB0s	PS-02-08: 消化器系(表2-7) PS-02-08-01 消化器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-08-03 消化器系で行う検査方法について基本的事項を理解している。 PS-02-08-05 消化器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室			
GI0	画像医学 [9] 消化器系の正常構造と画像解剖を理解する。			
担当	藤永康成			

授業日	第 33 回 6月10日(水3～5)	SB0s	○肉眼解剖学 [1] ～ [8] の講義・実習内容について試験を行う。
講義室	医学科第2実習室		
GI0	肉眼解剖学 [13] 中間試験（人体構造学教室）		
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		
授業日	第 34 回 6月11日(木2～5)	SB0s	PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-08-01 消化器系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
GI0	肉眼解剖学 [14] 腹部内臓の消化腺の構造を理解する。 腹部消化器系の支配血管を理解する。		○大動脈と主な分枝（頭頸部、上肢、胸部、腹部、下肢）を図示し、分布域を概説できる。 ○主な静脈を図示し、門脈系と上・下大静脈系を説明できる。 ○各消化器官の位置、形態と関係する血管を図示できる。 ○肝の構造と機能を説明できる。 ○膵外分泌系の構造と膵液の作用を説明できる。 ○門脈系と大静脈系の吻合部を説明できる。
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴		
授業日	第 35 回 6月12日(金2～5)	SB0s	PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-08-01 消化器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-09-01 腎・尿路系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
GI0	肉眼解剖学 [15] 腹部内臓の後腹膜器官の構造を理解する。		○大動脈と主な分枝（頭頸部、上肢、胸部、腹部、下肢）を図示し、分布域を概説できる。 ○主な静脈を図示し、門脈系と上・下大静脈系を説明できる。 ○腎・尿路系の位置・形態と血管分布・神経支配を説明できる。 ○腎臓を包む膜について説明できる。
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴		
授業日	第 36 回 6月16日(火2)	SB0s	PS-02-10: 生殖器系(表2-9) PS-02-10-01 生殖器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-10-03 生殖器系で行う検査方法について基本的事項を理解している。 PS-02-10-05 生殖器系に関する疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
GI0	画像医学 [10] 骨盤内臓の画像解剖を理解する。		
担当	大彌 歩		
授業日	第 37 回 6月17日(水2～5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
GI0	肉眼解剖学 [16] 脊柱管開放、骨盤離断		○骨・軟骨・関節・靱帯の構成と機能を説明できる。 ○脊柱の構成と機能を説明できる。 ○姿勢と体幹の運動にかかわる筋群を概説できる。
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴		
授業日	第 38 回 6月18日(木2～5)	SB0s	PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-08-01 消化器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-10-01 生殖器系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
GI0	肉眼解剖学 [17] 骨盤部の会陰の構造を理解する。		○骨盤の構成と性差を説明できる。 ○男性生殖器の形態と機能を説明できる。 ○女性生殖器の形態と機能を説明できる。
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴		
授業日	第 39 回 6月19日(金2～5)	SB0s	PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-08-01 消化器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-09-01 腎・尿路系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-10-01 生殖器系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
GI0	肉眼解剖学 [18] 骨盤内臓の構造を理解する。		○骨盤の構成と性差を説明できる。 ○腹膜と骨盤内臓の関係を説明できる。 ○大腸の構造を説明できる。 ○膀胱の位置・形態と血管分布・神経支配を説明できる。 ○男性生殖器の形態と機能を説明できる。 ○女性生殖器の形態と機能を説明できる。 ○骨盤内臓の自律神経を温存するための解剖を概説できる。
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴		
授業日	第 40 回 6月23日(火2)	SB0s	PS-02-05: 運動器(筋骨格)系(表2-4) PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-03 運動器(筋骨格)系で行う検査方法について基本的事項を理解している。 PS-02-05-05 運動器(筋骨格)系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
GI0	画像医学 [11] 運動器（骨軟部）の画像解剖を理解する。		
担当	塚原嘉典		
授業日	第 41 回 6月24日(水2～5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
GI0	肉眼解剖学 [19] 大腿・下腿・足の伸側の構造を理解する。		○大腿三角、内転筋管の構造を説明できる。 ○腰神経叢について説明できる。
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		

授業日	第 42 回 6月25日(木2～5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
G10	肉眼解剖学 [20] 殿部・大腿屈側の構造を理解する。 股関節の構造を理解する。		○仙骨神経叢について説明できる。 ○下肢の関節の構造を説明できる。
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		
授業日	第 43 回 6月26日(金2～5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
G10	肉眼解剖学 [21] 下腿・足の屈側の構造を理解する。 膝関節の構造を理解する。		○仙骨神経叢について説明できる。 ○下肢の関節の構造を説明できる。
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		
授業日	第 44 回 6月30日(火2)	SB0s	PS-02-16: 耳鼻・咽喉・口腔系(表2-15) PS-02-16-01 耳鼻・咽喉・口腔系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-16-03 耳鼻・咽喉・口腔系で行う検査方法について基本的事項を理解している。 PS-02-16-05 耳鼻・咽喉・口腔系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
G10	画像医学 [12] 頭頸部の画像解剖を理解する。		
担当	雄山一樹		
授業日	第 45 回 7月 1日(水2～5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-14-01 内分泌・栄養・代謝系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
G10	肉眼解剖学 [22] 頭蓋骨と脳の構造を理解する。 頸部深層の構造を理解する。		○内頭蓋底、脳神経について説明できる。 ○髄膜について説明できる。 ○頸部の自律神経について説明できる。
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		
授業日	第 46 回 7月 2日(木2～5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-16-01 耳鼻・咽喉・口腔系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
G10	肉眼解剖学 [23] 頭頸部の構造を理解する。		○環軸関節の構造を説明できる。 ○咽頭の構造を説明できる。 ○表情筋について説明できる。
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		
授業日	第 47 回 7月 3日(金2～5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
G10	肉眼解剖学 [24] 顔面の構造を理解する。		○唾液腺について説明できる。 ○顔面神経、三叉神経について説明できる。
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		
授業日	第 48 回 7月 7日(火2)	SB0s	PS-02-03: 神経系(表2-2) PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-03-03 神経系で行う検査方法について基本的事項を理解している。 PS-02-03-05 神経系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
G10	画像医学 [13] 中枢神経系の画像解剖を理解する。		
担当	金子智喜		
授業日	第 49 回 7月 8日(水3～5)	SB0s	○肉眼解剖学 [9] ～ [18] の講義・実習内容について試験を行う。
講義室	医学科第2実習室		
G10	肉眼解剖学 [25] 期末試験(組織発生学教室)		
担当	城倉浩平、友常大八郎、岳鳳鳴		
授業日	第 50 回 7月 9日(木2～5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-16-01 耳鼻・咽喉・口腔系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
G10	肉眼解剖学 [26] 側頭窩・側頭下窩の構造を理解する。 口腔の構造を理解する。		○咀嚼筋について説明できる。 ○舌について説明できる。 ○下顎神経について説明できる。
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		
授業日	第 51 回 7月10日(金2～5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-16-01 耳鼻・咽喉・口腔系の構造と機能について基本的事項を理解している。
講義室	医学科第1講義室,医学部解剖実習室		
G10	肉眼解剖学 [27] 平衡聴覚器の構造を理解する。		○外耳・中耳・内耳の構造を説明できる。
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		

授業日	第 52 回 7月14日(火 2)	SB0s	○画像医学 [8] ～ [13] の講義内容について試験を行う。
講義室	医学科第 2 実習室		
G10	画像医学 [14] 期末試験 (画像医学教室)		
担当	藤永康成		
授業日	第 53 回 7月15日(水 2 ～ 5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○脳神経、脳室について説明できる。 ○大脳動脈輪について説明できる。 ○大脳・脳幹・小脳・脊髄について説明できる。
講義室	医学科第 1 講義室, 医学部解剖実習室		
G10	肉眼解剖学 [28] 中枢神経系について理解する。		
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		
授業日	第 54 回 7月16日(木 2 ～ 5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○大脳・脳幹・小脳・脊髄の内部構造を説明できる。 ○伝導路について説明できる。
講義室	医学科第 1 講義室, 医学部解剖実習室		
G10	肉眼解剖学 [29] 脳・脊髄の内部構造を理解する。		
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		
授業日	第 55 回 7月17日(金 2 ～ 5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-16-01 耳鼻・咽喉・口腔系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○副鼻腔について説明できる。 ○喉頭筋について説明できる。 ○上顎神経について説明できる。
講義室	医学科第 1 講義室, 医学部解剖実習室		
G10	肉眼解剖学 [30] 鼻腔・口蓋の構造を理解する。 喉頭の構造を理解する。		
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		
授業日	第 56 回 7月21日(火 2)	SB0s	
講義室	医学科第 1 講義室, 医学部解剖実習室		
G10	予備日		
担当			
授業日	第 57 回 7月22日(水 2 ～ 5)	SB0s	PS-02-03-01 神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-06-01 循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-15-01 眼・視覚系の構造と機能について基本的事項を理解している。 ○眼球運動について説明できる。 ○眼窩内の神経について説明できる。
講義室	医学科第 1 講義室, 医学部解剖実習室		
G10	肉眼解剖学 [31] 眼窩の構造を理解する。 眼球について理解する。 ＊授業のふりかえりを入力する。		
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		
授業日	第 58 回 7月23日(木 2 ～ 5)	SB0s	○医学教育のために献体してくださった方々へ感謝の念を表す。
講義室	医学科第 1 講義室, 医学部解剖実習室		
G10	肉眼解剖学 [32] 納棺、清掃		
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		
授業日	第 59 回 7月24日(金 3 ～ 5)	SB0s	○肉眼解剖学 [19] ～ [31] の講義・実習内容について試験を行う。
講義室	医学科第 2 実習室		
G10	肉眼解剖学 [33] 期末試験 (人体構造学教室)		
担当	福島菜奈恵、掛川晃、一之瀬優子		
授業日	第 60 回 7月28日(火 2)	SB0s	
講義室	医学科第 1 講義室, 医学部解剖実習室		
G10	予備日		
担当			
授業日	第 61 回 7月29日(水 2 ～ 5)	SB0s	
講義室	医学科第 1 講義室, 医学部解剖実習室		
G10	予備日		
担当			

授業日	第 62 回 7月30日(木 2 ～ 5)	SB0s	
講義室	医学科第 1 講義室, 医学部解剖実習室		
GI0			
担当	福島 菜奈恵, 城倉 浩平, 藤永 康成, 小岩井 慶一郎, 小松 大祐		
授業日	第 63 回 7月31日(金 2 ～ 5)	SB0s	
講義室	医学科第 1 講義室, 医学部解剖実習室		
GI0			
担当	福島 菜奈恵, 城倉 浩平, 藤永 康成, 小岩井 慶一郎, 小松 大祐		
授業日	第 64 回 8月 4日(火 2)	SB0s	
講義室	医学科第 1 講義室, 医学部解剖実習室		
GI0			
担当	福島 菜奈恵, 城倉 浩平, 藤永 康成, 小岩井 慶一郎, 小松 大祐		